

南区オリジナル ごみを減らす「さ・し・す・せ・そ」

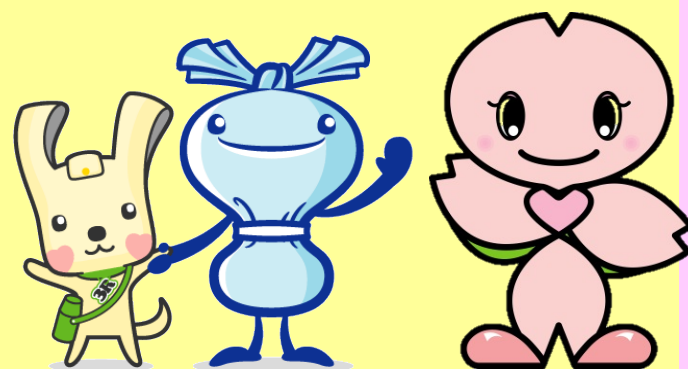
さっとすすいで！プラ容器！

しっかりしぼって！生ごみは！

すぐに使おう！食材は！

せん定枝・草は、乾かして！

その紙きっと、古紙になる！



南区役所地域振興課資源化推進担当・資源循環局南事務所



さっとすすいで！プラ容器！ 食器洗いの残り水などですすいで

【区民の皆さんの疑問】

プラスチックでできたトレイ・カップ・ボトル(プラマークがついているものなど)は、きれいに洗わないと、プラスチック製容器包装に分別できないのでしょうか？

【区民の皆さんの声】

- ・ ちょっと汚れがのこっているから、仕方なく「燃やすごみ」に出しています。
- ・ ケチャップやマヨネーズ、歯磨き粉のチューブは、中をきれいに洗えないから、「燃やすごみ」に出しています。
- ・ チューブやボトルは中をきれいにすすいでから「プラスチック製容器包装」の収集日に出しています。

【解説】

トレイ・カップ・ボトル類などは、なるべく食器洗いの残り水などで活用して軽くすすぐか汚れをふきとって「プラスチック製容器包装」の収集日に出しましょう！

マヨネーズなどのチューブ類は全部使い切って「プラスチック製容器包装」の収集日に出してください。

水洗いする必要はありません。



しっかりしぼって！生ごみは！ ごみが軽く、臭いも少なく、焼却効率も向上

【区民の皆さんの疑問】

生ごみの水切りって、どこまで水を切ればよいのでしょうか？

【区民の皆さんの声】

- ・ 三角コーナーや排水口のごみ受けで生ごみの水を切っています。
- ・ 水切りネットはどこで売っているの？
- ・ 水切りネットを素手でしぼるのは、手を汚すからいやです。

【解説】

三角コーナーや排水口のごみ受けで水気を切っていても、次にごみを入れときには折角水気が切れていた生ごみに、再び水気がついてしまいますね。

ポイントは水切りネットで水気を切った状態で生ごみを出すだけでなく、最後に水切りネット等を「ギュッ」ともうひとしぼりすることです。

水分のない生ごみは、**ごみが軽くごみ出しが楽**になるばかりでなく、**イヤな臭いの軽減**、収集運搬や焼却処理の際の**環境負荷の軽減**（運搬車両の燃料節約、ごみが燃えやすくなり、燃料の効率よい消費につながるなど）につながります。



すぐに使おう！食材は！ 手つかずでごみとにならないように

【区民の皆さんの疑問】

「手つかず食品」って、どんな食品でしょうか？

【区民の皆さんの声】

- ・ 安売りやまとめ買いで、つい必要以上に食材を買ってしまいます。
- ・ 消費期限が切れた食材やしなびた野菜をよくごみに出します。
- ・ 手つかず食品を減らすコツは何ですか？

【解説】

「手つかず食品」とは、買ってきた食材等を何も手をつけないまま、消費期限がきたり、腐らせてしまい、そのまま燃やすごみに出すものを、横浜市では「手つかず食品」と呼んでいます。

手つかず食品は、まず、使うべくして買ったものを使わないまま捨ててしまうという「もったいない」の極みです。そして、手をつけないまま捨ててしまうので、食材が入っていた(包んでいた)容器包装材(多くは缶、びん、プラスチック製の容器や包装)が分別されずに燃やすごみに混入してしまうことです。

手つかず食品をなくすには、まず、買い物前に冷蔵庫の中身(在庫)をチェックし、買い物メモを作る。買い物は必要なものを必要な分量だけ買う。買ってきた食材の使い忘れを防ぐため、パッケージに消費期限をマジックで大きく書いたり、古い食材を冷蔵庫の前に置いたりするなど工夫が必要です。



せん定枝・草は、乾かして！

袋に入れて口を縛らず2～3日置くだけ

【区民の皆さんの疑問】

せん定枝や刈草はどのくらい乾かせばよいのでしょうか？

【区民の皆さんの声】

- ・ せん定した枝や刈草は早くごみに出してしまいたいです。
- ・ 乾かしている間に飛散してしまわないか。
- ・ 集積場所に、水滴がたっぷりついたせん定枝・刈草の入ったごみ袋が目立ちます。

【解説】

せん定枝や刈草はごみ出しする時に重くて運ぶのが大変ですね。刈り取った直後は、枝や草には水分がたっぷり含まれています。

せん定枝や刈草は、ごみ袋に入れて、口を縛らずに(または、口を縛ったごみ袋に小さな穴を無数に開ける)2～3日置いておくだけで、水分が袋の中から出て、約40%軽くなります。

乾かしたせん定枝や刈草は、ごみが軽くごみ出しが楽になるばかりでなく、収集運搬や焼却処理の際の環境負荷の軽減(運搬車両の燃料節約、ごみが燃えやすくなり、燃料の効率よい消費につながるなど)につながります。



の紙きつと、古紙になる！

ほとんどの紙はリサイクルが可能

【区民の皆さんの疑問】

リサイクルする紙と「燃やすごみ」に出してよい紙の区別は？

【区民の皆さんの声】

- ・ 形の整わない紙は燃やすごみに出しています。
- ・ シュレッダーした紙は燃やすごみに出しています。
- ・ 燃やすごみの中に、紙類がたくさん混入しています。分別しなくていいの？

【解説】

家庭からでる「燃やすごみ」の組成を調べたところ(平成24年度)、本来古紙に分別しなければならない紙類が10%も含まれていることがわかりました。

下記に書かれた「燃やすごみに出してよい紙(禁忌品)」を除き、全て古紙としてリサイクルすることができます。
古紙は正しく分別し、地域で実施されている「資源集団回収」に出しましょう。

<紙類の分別>

- 新聞 ○段ボール ○紙パック ○雑誌 ○その他の紙...下記の禁忌品(燃やすごみに出してよい紙)を除く全ての紙形の整わない紙、シュレッダーした紙、感熱紙なども「その他の紙」です

<禁忌品(燃やすごみに出してよい紙)>

- 汚れた紙
○リサイクルに適さない紙...銀紙、内側がアルミ貼りの紙パック、裏カーボン紙、捺染紙(アイロンプリント用熱転写紙など)、感熱発泡紙(点字用紙など、感熱紙は古紙になります)
○汚れているためリサイクルに適さない紙...カップ麺の紙製容器、ヨーグルト・アイスクリームの紙製容器